

# まちの話題



## Focus in 南島原

市内各地で行われたイベントやまちの話題をお届けします。



### 7 南島原消防署口之津分署新庁舎が供用開始

9月29日、南島原消防署口之津分署新庁舎の供用開始報告式が開催されました。庁舎は鉄筋コンクリート造平屋建てで、消防ポンプ自動車、高規格救急自動車、広報車と15人の職員を配置し、口之津町と加津佐町の消防・救急体制の充実・強化を図ることで、安心・安全のまちづくりを推進していきます。なお、全面運用は、現在工事中の屋外訓練場などの整備後となります。



### 9 九州オルレ武雄コースを満喫しました！

9月23日、西九州新幹線開業を記念して九州オルレ武雄コースで開催された「武雄enjoyオルレ」に本市から17人が参加しました。西九州新幹線が同日に開業したことに伴い、JR武雄温泉駅ではさまざまなイベントが開催され、多くの人でにぎわう中、受付でオルレ弁当を受け取り、各自スタート。市民の憩いの場として整備されている武雄温泉保養村(池ノ内溜め池)や武雄市の広域を見渡せる山岳歩道展望所、樹齢3,000年以上の大楠があるパワースポット・武雄神社などを巡り、フィニッシュ地点の武雄温泉楼門までの約12kmを歩いて楽しみました。



### 6 本市初 ソフトボールW杯に出場

9月27日、本市深江町出身の浜本 遼選手が11月にニュージーランドで開催されるワールドカップに出場することを市長に報告するため、市役所を訪問されました。本市で初めてソフトボール日本代表に選出された浜本選手は「前は選考会で落選して悔しい思いを経験した。今回は自分の持ち味である走力を武器にチームに貢献して、必ず金メダルを獲得します」と意気込みを語りました。



### 8 秋の味覚 栗ご飯を味わう

9月24日、秋の森林環境体験学習(南島原市みんなの森守協議会主催)が南島原イオンの里山(南有馬町上原)で開催されました。参加者はヤマグリの木が生育する場所に移動し、地面に落ちた栗のイガの中から実を慎重に取り出すと歓声が上がりました。そのほか、森林学習「木に関するビンゴゲーム」やmy(マイ)箸の制作などを行い、栗ご飯を親子で作りました。今回のイベントに初めて参加した牧瀬 裕誠さん(口之津小3年)は「栗拾いや、竹の飯ごうでご飯を炊いたのは初めてだったけどとてもおいしかった。虫とり体験など、ほかのイベントがあればまた参加したい」と笑顔で話しました。



左から和泉課長(島原振興局)、小川さん、酒井さん、松本市長

### 10 島原地域農業振興協議会長賞を受賞

9月27日、「令和4年度島原地域農業振興協議会長賞授賞式」が執り行われ、本市から1個人、1団体が受賞しました。同協議会は、長崎県や島原半島3市、JA島原雲仙などで組織されており、地域の特色を生かした先進的な農業経営で成果を上げている経営体を毎年表彰しています。受賞者に対し松本市長は「地域の生産者が日々取り組んでこられたことが評価されて嬉しく思う。今後、さらなる発展を期待します」と話しました。  
**【部門・受賞者】**  
●個人  
畜産…合同会社OKファーム 代表 小川 浩二さん  
●団体  
産地集団…島原雲仙農業協同組合 大雲仙ばれいしょ部会 (部会長 酒井 光則さん)



### 11 島原更生保護女性会が電波時計などを寄贈

島原更生保護女性会の皆さんが9月に布津公民館へスポーツクーラーを1台、深江中学校へ電波時計を4個それぞれ寄贈されました。島原更生保護女性会は、地域の犯罪予防活動と犯罪をした人や非行のある少年の更生支援活動を行うボランティア団体で、物品の頒布活動で得た収益金の中から15万円を「愛の募金」として積み立て、平成16年から毎年島原半島3市の小中学校や公共施設などに物品を寄贈しています。9月に開催された南島原地区研修会では、全国各地の更生保護女性会で行われている取組を学ぶなど精力的に活動されています。

## レンズをのぞけば

このコーナーは、市内高校生(口加高・島原翔南高)の視点から見た市の風景や出来事などをお届けするコラボ企画です。



深江町に来ました。自分たちでドローンを飛ばして撮影しました。雲仙普賢岳と眉山が見えます。ハウスでは何をつくっているのでしょうか。もしかしたらバナナを栽培しているハウスもあるかもしれません。機会があったら深江町の国産バナナを手にとってみてください。(翔南PCブラザーズ)  
こちらもチェック!  
市Facebook 撮ってくれね南島原 検索



### 12 大櫛さんの愛犬が長寿犬表彰

9月20日から26日までの動物愛護週間に合わせ、島原獣医師会が長寿犬の表彰を行いました。市内の長寿犬として、大櫛 司さん(口之津町)の愛犬「天」が表彰されました。天の年齢は17歳で、人間に換算するとおよそ84歳になります。これからも仲良くお過ごしください。

「まちの話題」では、紙面の都合上、広報みなみしまばらに掲載できなかった話題や写真を南島原市ホームページの「まちの話題 WEB版」に掲載しています。  
南島原市 検索